

第 25 回 医用近赤外線分光法研究会
2018 年度 分光学会生細胞分光部会
第 7 回 レーザー学会 ニューロフォトニクス研究会
合 同 研 究 会

Medical Optics & Spectroscopy 2018

会 期: 平成 30 年 9 月 14 日(金)~15 日(土)

会 場: アクトシティ浜松・コンgresセンター 5 階 52 + 53 + 54 会議室

<http://www.actcity.jp/sponcer/congress/>

参加費(レーザー学会第 524 回研究会報告付き):

会員(主催3学会・研究会): 3,000 円; 非会員: 5,000 円;

学生: 会員・非会員にかかわらず聴講のみ無料(研究会報告購入者 1,000 円)

研究会報告単品購入 1 部 2,000 円(当日価格, 税込)

問い合わせ先: 佐藤 俊一(防衛医科大学校)

TEL 04-2995-1379 FAX 04-2991-1757

E-mail: shunsato@ndmc.ac.jp

プ ロ グ ラ ム

9月14日(金)

演題末尾に*印がついている発表は, 論文がレーザー学会第 524 回研究会報告に掲載されています。

9:30— 受 付

10:00—10:05 開会挨拶 山下 豊(浜松ホトニクス)

10:05—12:00 セッション1: 光伝播と生体分光・光トモグラフィ/座長:岡田英史(慶應義塾大学)

10:05—10:45 招待講演 I 「近赤外線スペクトロスコピーによる選択的脳内ヘモグロビン定量計測」
星 詳子(浜松医科大学)

10:45－11:00 「頭部モデルの光伝播解析に基づく皮膚と脳組織の部分実効光路長の部位間比較」
柳沢 拓(慶應義塾大学)

11:00－11:15 「空間分解近赤外分光法による多様な層構造組織を対象とした血液動態計測」
庭山雅嗣(静岡大学)

11:15－11:30 「多角形メッシュによる生体内の近赤外伝播の効率的な数値計算法」
藤原宏志(京都大学)

11:30－11:45 「拡散光トモグラフィによるタスク時と安静時の脳活動計測」
下川文明(国際電気通信基礎技術研究所・脳情報解析研究所)

11:45－12:00 「光音響イメージングと定量的トモグラフィー画像再構成」
大川晋平(防衛医科大学校)

12:00－13:00 昼 食

13:00－14:55 セッション2: 光技術と脳／座長:佐藤俊一(防衛医科大学校)

13:00－13:40 招待講演Ⅱ「全波長・生体イメージングをめざして」
西村 智(自治医科大学)

13:40－13:55 「頭部光伝播解析に基づく国際 10-20 法の特徴点と fNIRS による脳機能測定部の対応付け＊」
新田 智徳(慶應義塾大学)

13:55－14:10 「RGB イメージセンサーを用いた in vivo ラット脳賦活のイメージング＊」
西舘 泉(東京農工大学)

14:10－14:25 「近赤外光を用いたラット局所脳虚血モデルの経頭蓋骨的病態イメージング: 拡張性脱に伴う脳血流と光散乱特性の変化＊」
川内聡子(防衛医科大学校)

14:25－14:40 「衝撃波に対する脳内細胞応答に関する研究＊」
稲葉 将来(東京農工大学)

14:40－14:55 「レーザー誘起衝撃波を用いた慢性頭痛モデルラットの開発＊」
田代晃正(防衛医科大学校)

14:55—15:10 休 憩

15:10—17:30 セッション3: 新しい光計測技術と装置開発／座長: 根本知己(北海道大学)

15:10—15:50 招待講演Ⅲ

「高速ライトシート顕微鏡の開発及びそれを用いた発生の左右初期決定機構の解析＊」

野中 茂紀(基礎生物学研究所)

15:50—16:05 「高分子超薄膜を用いたマウス生体脳の in vivo 二光子イメージング手法の開発＊」

高橋泰伽(北海道大学)

16:05—16:20 「ラマン分光イメージングを用いた新規バイオイメージング(仮)＊」

島田林太郎(東京大学)

16:20—16:30 休 憩

16:30—16:45 「水溶液中の生体分子の赤外スペクトルを測定するための新規計測法＊」

高橋広奈(岡山理科大学)

16:45—17:00 「低コヒーレント光干渉法(OCT)を用いた血糖値計測法の開発」

三浦辰朗(京都大学)

17:00—17:15 「近赤外時間分解分光法により評価した乳幼児における褐色脂肪組織密度」

黒岩美幸(東京医科大学)

17:15—17:30 「水・脂肪の定量計測を目指した6波長時間分解分光装置の開発」

大前悦子(浜松ホトニクス株式会社)

18:00—20:00 懇 親 会

会場: コモンズ・アクトシティ浜松(<https://www.3535.co.jp/commons/party.html>)

会費: 4,000 円／学生無料

9月15日(土)

演題末尾に＊印がついている発表は、論文がレーザー学会第524回研究会報告に掲載されています。

9:10—10:30 受 付

9:20－10:00 テュートリアル講演／座長：川内聡子(防衛医科大学校)

「オプトジェネティクスと行動心理学・行動神経科学」

太田宏之(防衛医科大学校)

10:00－12:10 シンポジウム：近赤外分光法の臨床応用／座長：浜岡隆文(東京医科大学),
星 詳子(浜松 医科大学)

10:00－10:20 「様々なレッグプレス運動時における筋酸素動態と血圧応答」

田中璃己(東京医科大学)

10:20－10:40 「時間分解スペクトロスコピーと深層学習による認知症のスクリーニング検査法の開発」

小室有輝(日本大学)

10:40－10:50 休憩

10:50－11:10 「定量性・再現性に優れた時間分解分光法による近赤外線分光測定装置の新生児管理
への応用」

今西利之(埼玉県立小児医療センター)

11:10－11:30 「近赤外光 6 波長と超音波装置の同時測定による正常乳腺および乳癌の検討」

芳澤暢子(浜松医科大学)

11:30－11:50 「乳がん診療における拡散光スペクトロスコピーのポジショニング」

上田重人(埼玉医科大学国際医療センター)

11:50－12:10 「外科臨床における近赤外線分光法機器の応用」

海野直樹(浜松医療センター)

12:10 閉会挨拶 山下 豊(浜松ホトニクス)